



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 東洋電機株式会社 上場取引所 名  
コード番号 6655 URL <https://www.toyo-elec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 佐分 隆之 TEL 0568-31-4191  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,928	4.0	115	△57.5	219	△36.3	170	△53.3
2024年3月期第3四半期	6,664	24.8	271	—	344	—	364	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 194百万円 (△60.9%) 2024年3月期第3四半期 496百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	40.57	—
2024年3月期第3四半期	85.42	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,283	6,161	53.5
2024年3月期	10,855	6,057	54.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 6,038百万円 2024年3月期 5,930百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2025年3月期	—	10.00	—		
2025年3月期（予想）				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,386	6.7	354	2.1	397	△8.7	309	△31.6	74.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) アドヴァンコーティング株式会社

除外 2社 (社名) 東洋電機ファシリティーサービス株式会社及び東洋板金製造株式会社

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,694,475株	2024年3月期	4,694,475株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	488,843株	2024年3月期	508,401株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	4,197,879株	2024年3月期3Q	4,268,109株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記) .....	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進む中、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、円安の継続による原材料価格やエネルギーコストの高止まり、ウクライナや中東情勢などの地政学的リスクへの警戒が長引くなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況下ではありますが、当社グループの主な関連業界である電気機器業界におきましては、カーボンニュートラルの実現や省力化などの課題解決を目的とした設備投資が堅調に推移しております。

当社グループは、MAツールを活用した効率的な営業活動を行い、DXを意識した業務効率改善を進め、次世代に繋がる技術開発や、ベテラン社員が保有する技術を継承するために技術継承の見える化を推進し、サステナビリティに対する意識を高め、持続可能な社会に貢献するための製品開発に努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、国内制御装置関連事業の2部門(エンジニアリング部門、変圧器部門)及び樹脂関連事業の売上高は増収となりましたが、国内制御装置関連事業の機器部門と海外制御装置関連事業においては、売上高は減収となりました。当社グループ全体の利益面では、原材料が高騰する中でも原価率の抑制に努めましたが、労務費等の増加に伴う粗利益減少、並びにM&A費用等による販売費及び一般管理費の増加により、減益となりました。

以上の結果、売上高は6,928百万円(前年同四半期比4.0%増)、営業利益は115百万円(前年同四半期比57.5%減)、経常利益は219百万円(前年同四半期比36.3%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、170百万円(前年同四半期比53.3%減)となりました。

なお為替レートは、中国人民元が20.46円(前年同四半期は20.45円)、タイバーツが4.43円(前年同四半期は4.09円)と、前年同四半期に比べ、中国人民元に対し0.01円安、タイバーツに対し0.34円安で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### ① 国内制御装置関連事業(当社、アドヴァンコーティング株式会社)

エンジニアリング部門につきましては、搬送制御装置、監視制御装置、配電盤の分野における部品供給の改善や、大型の更新案件などにより、当部門の売上高は1,975百万円(前年同四半期比36.1%増)となりました。

機器部門につきましては、顧客における在庫調整の影響から、センサ・空間光伝送装置・表示器すべての分野で伸び悩み、当部門の売上高は1,594百万円(前年同四半期比16.6%減)となりました。

変圧器部門につきましては、変圧器分野におけるサービスが伸長したことにより、当部門の売上高は2,199百万円(前年同四半期比1.9%増)となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は5,769百万円(前年同四半期比4.5%増)となり、セグメント利益は243百万円(前年同四半期比27.7%減)となりました。

#### ② 海外制御装置関連事業(南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co.,Ltd.)

海外制御装置関連事業につきましては、中国内設備投資の低迷によって受注数が減少したことが影響し、売上高は621百万円(前年同四半期比5.4%減)となり、セグメント損失は24百万円(前年同四半期はセグメント利益32百万円)となりました。

#### ③ 樹脂関連事業(東洋樹脂株式会社)

樹脂関連事業につきましては、事務機器関連向け製品の受注が好調であったことにより、当部門の売上高は537百万円(前年同四半期比11.1%増)となり、セグメント利益は12百万円(前年同四半期はセグメント利益0百万円)となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	2024年3月期 第3四半期		2025年3月期 第3四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国内制御装置関連事業	5,522	82.9	5,769	83.2	246	4.5
エンジニアリング部門	1,451	21.8	1,975	28.5	523	36.1
機器部門	1,912	28.7	1,594	23.0	△318	△16.6
変圧器部門	2,158	32.4	2,199	31.7	40	1.9
海外制御装置関連事業	657	9.8	621	9.0	△35	△5.4
樹脂関連事業	484	7.3	537	7.8	53	11.1
合計	6,664	100.0	6,928	100.0	264	4.0

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ428百万円増加し、11,283百万円となりました。

流動資産は、384百万円増加の8,049百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加88百万円、電子記録債権の増加316百万円、棚卸資産の増加29百万円、現金及び預金の減少70百万円などによるものであります。

固定資産は、44百万円増加の3,233百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の増加77百万円、投資有価証券の減少33百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ324百万円増加し、5,121百万円となりました。

流動負債は、61百万円増加の3,550百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加120百万円、短期借入金の増加350百万円、電子記録債務の減少205百万円、未払法人税等の減少84百万円、賞与引当金の減少69百万円、その他に含まれる未払消費税等の減少47百万円などによるものであります。

固定負債は、262百万円増加の1,571百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加266百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ104百万円増加し、6,161百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加65百万円、為替換算調整勘定の増加51百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,485,104	2,414,757
受取手形、売掛金及び契約資産	2,454,018	2,542,617
電子記録債権	972,345	1,289,323
商品及び製品	236,646	282,185
仕掛品	733,911	746,699
原材料及び貯蔵品	739,151	710,670
その他	44,540	63,535
貸倒引当金	△351	△351
流動資産合計	7,665,367	8,049,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	628,349	705,647
土地	1,158,912	1,168,395
建設仮勘定	63,880	—
その他(純額)	283,370	313,208
有形固定資産合計	2,134,513	2,187,250
無形固定資産		
土地使用権	195,257	196,205
その他	17,424	66,045
無形固定資産合計	212,681	262,251
投資その他の資産		
投資有価証券	492,813	459,118
退職給付に係る資産	150,775	118,835
繰延税金資産	17,348	3,228
その他	181,926	203,577
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	842,563	784,459
固定資産合計	3,189,759	3,233,961
資産合計	10,855,127	11,283,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	588,017	708,945
電子記録債務	779,611	574,372
短期借入金	1,252,688	1,603,280
未払法人税等	84,754	91
賞与引当金	205,055	135,208
製品補償引当金	13,468	8,971
その他	565,807	519,947
流動負債合計	3,489,403	3,550,816
固定負債		
長期借入金	461,612	728,080
長期未払金	110,887	113,936
役員退職慰労引当金	25,182	8,355
退職給付に係る負債	536,915	516,359
その他	173,835	204,358
固定負債合計	1,308,431	1,571,089
負債合計	4,797,835	5,121,906
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	876,504	879,377
利益剰余金	3,875,880	3,941,351
自己株式	△315,273	△303,144
株主資本合計	5,474,197	5,554,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,540	158,806
為替換算調整勘定	273,450	324,536
その他の包括利益累計額合計	455,990	483,343
非支配株主持分	127,103	123,481
純資産合計	6,057,291	6,161,494
負債純資産合計	10,855,127	11,283,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,664,420	6,928,820
売上原価	4,859,893	5,177,598
売上総利益	1,804,526	1,751,222
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	127,820	131,442
給料手当及び賞与	481,301	507,247
賞与引当金繰入額	38,634	50,395
退職給付費用	26,183	29,636
役員退職慰労引当金繰入額	2,746	597
福利厚生費	153,091	152,272
旅費及び交通費	45,803	52,899
減価償却費	32,316	25,044
賃借料	40,215	43,161
技術研究費	121,084	124,377
その他	463,780	518,676
販売費及び一般管理費合計	1,532,979	1,635,750
営業利益	271,547	115,471
営業外収益		
受取利息	1,057	1,435
受取配当金	50,760	54,566
受取賃貸料	33,317	54,214
雑収入	17,109	23,537
営業外収益合計	102,245	133,753
営業外費用		
支払利息	12,353	14,542
為替差損	4,414	1,337
不動産賃貸原価	12,099	13,787
雑損失	40	—
営業外費用合計	28,909	29,667
経常利益	344,883	219,557
特別利益		
固定資産売却益	18,225	452
特別利益合計	18,225	452
特別損失		
固定資産除却損	873	1,148
特別損失合計	873	1,148
税金等調整前四半期純利益	362,235	218,861
法人税、住民税及び事業税	51,989	31,360
法人税等調整額	△55,148	24,530
法人税等合計	△3,158	55,890
四半期純利益	365,393	162,970
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	806	△7,348
親会社株主に帰属する四半期純利益	364,587	170,318



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	365,393	162,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,189	△23,733
為替換算調整勘定	78,316	54,812
その他の包括利益合計	131,505	31,078
四半期包括利益	496,899	194,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	487,470	197,671
非支配株主に係る四半期包括利益	9,429	△3,622

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	78,281	—	—	78,281	—	78,281
印刷制御装置	401,489	—	—	401,489	—	401,489
監視制御装置	346,594	—	—	346,594	—	346,594
配電盤	625,535	—	—	625,535	—	625,535
機器部門						
センサ	1,224,132	—	—	1,224,132	—	1,224,132
空間光伝送装置	443,455	—	—	443,455	—	443,455
表示器	244,965	—	—	244,965	—	244,965
変圧器部門	2,158,371	—	—	2,158,371	—	2,158,371
中国制御装置	—	568,932	—	568,932	—	568,932
タイ制御装置	—	88,463	—	88,463	—	88,463
樹脂製品	—	—	484,197	484,197	—	484,197
顧客との契約から生じる収益	5,522,826	657,396	484,197	6,664,420	—	6,664,420
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,522,826	657,396	484,197	6,664,420	—	6,664,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,127	791,558	—	838,685	△838,685	—
計	5,569,953	1,448,955	484,197	7,503,106	△838,685	6,664,420
セグメント利益	336,307	32,161	979	369,447	△24,564	344,883

(注) 1. セグメント利益の調整額△24,564千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	247,888	—	—	247,888	—	247,888
印刷制御装置	191,743	—	—	191,743	—	191,743
監視制御装置	611,200	—	—	611,200	—	611,200
配電盤	924,774	—	—	924,774	—	924,774
機器部門						
センサ	987,418	—	—	987,418	—	987,418
空間光伝送装置	423,491	—	—	423,491	—	423,491
表示器	183,619	—	—	183,619	—	183,619
変圧器部門	2,199,193	—	—	2,199,193	—	2,199,193
中国制御装置	—	540,628	—	540,628	—	540,628
タイ制御装置	—	81,155	—	81,155	—	81,155
樹脂製品	—	—	537,707	537,707	—	537,707
顧客との契約から生じる収益	5,769,329	621,783	537,707	6,928,820	—	6,928,820
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,769,329	621,783	537,707	6,928,820	—	6,928,820
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,085	639,563	—	684,649	△684,649	—
計	5,814,415	1,261,347	537,707	7,613,470	△684,649	6,928,820
セグメント利益又は損失(△)	243,106	△24,696	12,768	231,178	△11,621	219,557

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△11,621千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、アドヴァンコーティング株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めており「国内制御装置関連事業」に含めております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「国内制御装置関連事業」において、アドヴァンコーティング株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、第2四半期連結会計期間において52,832千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました、東洋電機ファシリティサービス株式会社及び東洋板金製造株式会社は当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

第2四半期連結会計期間において、アドヴァンコーティング株式会社の全株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

この結果、2024年12月31日における当社グループは、当社及び連結子会社4社により構成されることとなりました。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	110,688千円	115,309千円
のれんの償却額	— "	1,886 "